

千葉大学環境リモートセンシング研究センター
地球温暖化寄附研究部門公開シンポジウム
寄附研究部門の活動を振り返って

日時： 2011年3月18日(金) 13:30-17:30

場所： 「しらせ」セミナー室 (船橋埠頭)

(交通気象セッション)

13:30 - 13:55

地球温暖化にともなう北極海航路の開拓 (発表：宮部二郎)

13:55 - 14:20

マイクロ波リモートセンシングによる道路雪氷モニタリング (発表：長 康平)

14:20 - 14:45

小型衛星搭載レーダ計画について (発表：ヨサファット テトオコ スリ スマンティヨ)

休憩 14:45 - 14:55

(気象・気候と実利用セッション)

14:55 - 15:20

大気物質循環モデルを利用した温暖化と黄砂発生量の研究/係留船舶の陸上に対する影響評価
(発表：常松展充)

15:20 - 15:45

WNI衛星によるCO₂「感測」の試み (発表：山本雅也)

15:45 - 16:10

全球静止気象衛星を用いた放射収支の推定 (発表：竹中栄晶、共著：高村民雄、石橋博良)

16:10 - 16:35

天候と電力需要について (発表者未定)

16:35 - 17:00

One to One プラットフォームの開発 千葉県下の災害モニタリング

(発表：近藤昭彦)

17:00 - 17:25

花粉飛散量の予測とWNI花粉プロジェクト (発表：本郷千春)

18:00 - 20:00 懇親会 (サッポロビール園)

講演者・タイトルは変更になる場合があります。

当日は12:00にCEReS前から小型バスが出ます。同バスは17:30に船橋埠頭を出て、CEReSに戻ります。

このシンポジウムは関係者以外の方にも公開します。参加申込・お問い合わせは下記にお願いします。なお、上記のバスの定員および会場の都合で参加可能な人数に制限があります。満員の際はお断りする場合がありますので、予めご了承ください。申込締切は2011年3月16日(水)です。

参加申込・問合先：千葉大学環境リモートセンシング研究センター

久世宏明 (TEL 043-290-3837, 電子メール hkuze のあとに @faculty.chiba-u.jp)

日高洋子 (TEL 043-290-3852, 電子メール yhidaka のあとに @office.chiba-u.jp)